

【平成12年度第4四半期（平成13年1月～3月）の3ヶ月予報】

海況

平成12年度第4四半期のみとおし

1.黒潮の流路

黒潮北縁域（佐多岬～笠利埼）は、屋久島付近を中心とした変動で推移するでしょう。

（根拠）

黒潮北縁域の変動は、過去の変動傾向から予測を行いました。昨年未から屋久島以南で変動する傾向が安定して継続していましたが、11月以降変動の中心が屋久島付近に移ってきました。

2.本県海域の水温

表面水温は、黒潮流域および沿岸域とも“平年並み”～“高め”で推移するでしょう。

（根拠）

- (1) 黒潮流域は、現在の海況から予測しました。
- (2) 沿岸域は、鹿児島地方气象台12月発表の「九州南部地方3ヶ月予報」及び現在の海況から予測しました。

平成12年度第3四半期の海況概況

1.黒潮北縁域の経過

黒潮北縁域(佐多岬～笠利埼間)は、10月中旬まで屋久島付近あるいは屋久島の南での変動を主にした離岸傾向で推移しましたが、11月には屋久島の北での変動を主にした接岸傾向を示し、12月には屋久島付近での変動で推移しました。

2.本県海域の水温

『**全域とも高め基調で推移しました。**』

(1) 黒潮流域 (黒潮流域の最高値)

10～11月は“やや高め”、12月中旬以降は“かなり高め”で経過しました。

(2) 薩南沿岸域 (代表点：竹島)

10月上旬は“やや低め”でしたが、10月中旬以降は“平年並み”～“かなり高め”で経過しました。

(3) 西薩沿岸域 (代表点：甕海峡中央)

11月中下旬に一時的に“かなり高め”となりましたが、“平年並み”～“やや高め”で経過しました。

(4) 奄美海域 (代表点：与路島)

10月は“かなり低め”～“平年並み”、11月以降は“やや高め”～“著しく高め”で経過しました。

(5) 鹿児島湾 (代表点：谷山沖)

11月上旬に一時的に“かなり高め”となりましたが、“平年並み”～“やや高め”で経過しました。

